



妹商高だより

89号

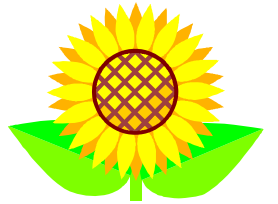
北海道妹背牛商業高等学校

TEL 32-2104

FAX 32-2123

平成19年7月20日発行

第58回学校祭を終えて



「一人一人成長した学校祭」

今年の学校祭は、人数が少なくすごく準備が大変だったと思います。ですが、昨年の学校祭の時よりも準備からみんなで力を合わせる事ができたと思います。そして当日には、短い日数で練習した発表を見せてくれました。3年生も2年生もすごくまとまっていたと思います。この学校祭で、一人一人何か1つは成長したところがあるはず。学校祭テーマの「道」のように、今回の学校祭で成長したことを生かしながら新たな道に向かって進んで行けたらいいと思います。本当に今年の学校祭はすばらしい思い出になりました。みなさん、ありがとうございました。

生徒会長 新保 宏美

「～道～この日の思い出を永遠に～」をテーマに、「第58回妹商高祭」が13日、14日の2日間開催されました。1日目は生徒会のマジックとボックスを用いた芸で開幕。さらに、滝田校長、土屋教頭、そして今年は、中井事務長が加わり、アッと驚く武士の仮装で場内を沸かせました。とくに、教頭先生は「生てるてる坊主」を披露、次の日の模擬店、後夜祭が晴れるよう身体を張った演出は会場を大いに盛り上げました。また、ご来賓として出席くださった加藤妹背牛町長様からも仮装をしてご挨拶をいただくなど、会場は和やかなムードで幕を開けました。

2日目は朝から模擬店が行なわれ、近隣の町内の方々もとより遠くからも多数の方々にご来店していただき、本当にありがとうございました。一部食券が足りなくなるなどの若干のトラブルはあったものの、天候にも恵まれ、生徒にとっても大変よい思い出となりました。また、午後からのダンスやクラス発表、ミュージックフェスタでは、普段見る事のできない生徒の一面も垣間見え、保護者の方々だけでなく、われわれ教職員にとっても感動できる内容でありました。来年は最後の学校祭となります。

本年同様、多数のご来場を心よりお待ちしております。

生徒会担当小澤 敦

遊歩市に向けて



商品開発部



仕入販売部



情報宣伝部

今年度も「妹背高市場」を9月1日（土）に行われる妹背牛町遊歩市にて開店します。

過去6年間の集大成として行う今年度は、町内企業と新商品の開発を行い販売する「商品開発部」、道内各地の隠れた名産品を仕入販売する「仕入販売部」に加え、ちらしやポスターなどの広告を始め、当日の様々なイベントの企画・運営を行う「情報宣伝部」の3部体制で現在開店準備作業に追われています。

具体的な商品開発の一例を紹介しますと、ジンギスカンの新しい食べ方を提案する「ジンギスカンから揚げ丼」（『紀州』と共同開発）、“和”の新しいテイスト「ひんやり抹茶ムース」（『大黒屋菓子舗』と共同開発）などを計画しています。仕入販売商品としては、新冠町の「ぼふんまんじゅう」や利尻町の「とろろこんぶ」などを検討しています。多数のお客様の来場を、生徒一同お待ちしております。

清掃強化週間実施について

私たち生活委員会は、ゴミの分別の呼びかけや妹商高祭でのAIDS関係展示など環境美化と健康について取り組んでいます。

6/20～6/25に行いました清掃強化週間は、窓ふきや蛍光灯、机・椅子など、いつもは掃除が行き届かないところを念入りに掃除しようという取り組みで、生徒みんなの協力により、大変きれいになりました。生活委員会の反省会では、放送を使って呼びかけを強化すること、毎日の点検報告を翌朝のSHR時に行い次の清掃活動に生かしてもらうことなど、今後に向けて意見を出し合いました。秋の清掃強化週間にはこれらの活動も取り入れて、さらに過ごしやすい環境をみんなで作っていききたいと思います。

生徒のみなさん、ご協力ありがとうございます。今後もよろしくお願ひします。

生活委員会 委員長 3年 駒村早紀



○ホームページ：<http://www.moseushi.hokkaido-c.ed.jp> (パソコン用) <http://www.moseushi.hokkaido-c.ed.jp/i/index.htm> (携帯用)

○メール：moseushi@hokkaido-c.ed.jp